

## 町政懇談会（小杉山地区）会議録

### 1. 開催日時

平成25年6月1日（土）午前10時から

### 2. 対象地区・団体

小杉山自治区

### 3. 代表者名

小杉山自治区長 田崎 衛 （参加者数：17名）

### 4. 開催会場

小杉山集会所

### 5. 町出席者

町長 伊藤 勝、建設水道課長 酒井誠明、企画情報課主幹 石川藤一郎、  
企画情報課長補佐 矢部喜代栄

### 6. 町政方針説明・町長（要旨）

事前にお話のあった林道の損壊箇所について、来る途中見せていただいた。金網（防護ネット）は設置当時と状況が変わっており、修繕の工法等役場で検討させていただく。その点も含め、今日は担当課長等より事前にいただいた課題について説明させていただきたい。

携帯電話の鉄塔整備は、町の計画では平成27年度に計上されている。

私が町長に就任して以来、あつという間の3年半であった。その間、全国的に話題になった熊の出没、東日本大震災、新潟・福島豪雨と災害に明け暮れた3年半でもあった。また、サル被害もあった。現在町には10集団ぐらいあるらしい。今年度、発信機を出戸につける。イノシシ被害も出ている。

除雪体制の整備を進めており、今年度新たに除雪機械8台を整備する。自治区でも小型除雪機等により集落内の対応をお願いします。

豪雨災害関連では、橋屋、端村、徳沢で堤防などの工事に着手している。大規模災害時の初動体制の整備を図る必要がある。

町長に就任以来、100歳で100万円を止め、結婚祝金、保育所2人目無料など新たに制度化した。100歳になるために食、運動、検診を見直す「健康がいちばん！」を進めている。

今年度、国民健康保険税は上げざるを得ない状況となった。医療給付費の上昇による。今年度の一般会計は62億円の大型予算となった。「住んでみたい、行ってみたい町へ」をキーワードに、グリーンツーリズムや横浜市鶴見区との交流を進めていく。

大規模事業としては、小学校の新築事業と橋屋橋の架け替えがある。国道400号整備は県にお願いしているが、三島町との交流がなければ整備にはならない。

今年度はさらに「こゆりちゃんを活用した町イメージアップ事業」、「定住住宅整備費補助金（定住促進助成事業）」など33の新規事業がある。地域経済の活性化、農業振興のため米、野菜、きのこの生産を促進し、道の駅に農林産物加工品（こゆりちゃん食の楽校）を置くようにしたい。

## 7. 直面する集落の課題について

### ① 林道の維持管理について

(建設水道課長)

法面が崩落している箇所については現地を見させていただいた。法面の岩盤が風化により亀裂が入っており、落石の原因になっている。対処の方法としては、法面をゆるく切って崩落を防ぐ方法やモルタルの吹き付け、客土の吹き付けなどの工法が考えられるが、費用が多額となることから補助事業での対応となる。補助事業の導入には時間を要することから、応急的な安全対策を検討していくことにしたい。

なお、自治区の人足などで側溝上げをする際、大きな落石等があって大変だということであれば、町で小さなバックフォアの手配は出来るので相談いただきたい。

### ② 防災行政無線に係る新田地区への「子機」設置について

(企画情報課主幹)

防災行政無線については、他の自治区においても聞こえづらいという話があり、計画的に整備している。

小杉山・新田地区において、先日個別受信機をおいて試験送信を行ってみたが、電波が届かず、通信不能であった。今後、防災無線の業者と協議し、アンテナの設置など、最も良い対応策を検討していくことにしたい。

### ③ 携帯電話の電波塔の設置について

(企画情報課主幹)

町では、町内全地区で携帯電話が使えるよう補助事業を活用し順次整備を進めており、本年度は上谷地区の整備を予定している。町の実施計画では、26年度に杉山地区を整備し、小杉山地区については27年度に予定している。

ただし、携帯電話事業者は近年、高速データ通信(LTE)整備に力を入れており、小規模集落への鉄塔施設整備には消極的になっている。そのような状況であるが、町としては計画どおり事業が出来るよう事業者に働きかけを行っている。

鉄塔施設が整備されるまでの間の代替措置として、携帯電話事業者が無料で貸し付けるレピータの設置を試してみるのも一つの方法である。

## 8. 意見交換

(質問)

林道の整備はいつ頃になるか。

(町)

長いスパンで考えていただきたい。ネットを張って落石を防ぐという工法もある。

(質問)

3ヶ条国道の維持管理はどのようになっているのか。

(町)

整備は国であるが、県が管理している。(福島県以外では3ヶ条国道も国管理のものもある)

(質問)

防災無線についてももう少し詳しく聞きたい。また、以前配られた多機能端末はどうなっているのか。

(町)

可能な限り調査して、何らかの方法で対応したい。また、以前各世帯に配置した多機能端末は現在製造元も廃業しており、使えない状況である。

(意見)

最近ケーブルテレビを見ていると、日に何回も同じことをやっているように見える。

(町)

ケーブルテレビの番組は、いろいろな生活スタイルの方皆さんに見ていただくため、各時間帯に再放送している。ご了解いただきたい。番組制作にあたっては、なるべく旬な話題を取り上げるよう努めていく。

(意見)

西会津のブランド化について、小杉山で何が出来るか、町で投げかけていただきたい。

(町)

昔は黒沢でわさび栽培が行われていた。わさび栽培も良いし、わらび、ゼンマイなど地域資源の活用を図っていただきたい。フキ、ミズナ、ウルイ、シオデなども活用してはどうか。